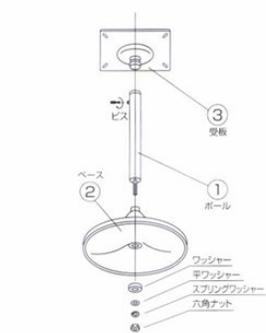


組み立て説明図



アルミ円盤脚

P248

HSC

左記の部品を①～③の順に組み付けます。

- ①ボールを②ベースに差し込み、左図の順でワッシャー・ナットをはめ、レンチ(24mm)で固定してください。
- ③受板を①ボールに差し込み、ビスをドライバーで締めてください。

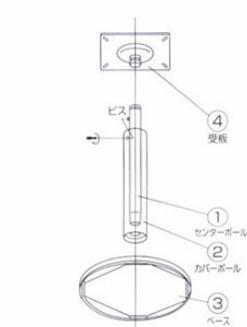
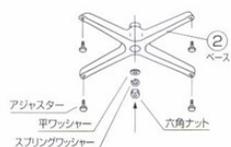
アルミ十字脚

P248

GSC

左記の部品を①～③の順に組み付けます。

- ①ボールを②ベースに差し込み、左図の順でワッシャー・ナットをはめ、レンチ(24mm)で固定してください。
- ③受板を①ボールに差し込み、ビスをドライバーで締めてください。



スチール円盤脚

P248

FV

左記の部品を①～④の順に差し込み組み付けます。

- ①センターボールを②カバーボールに通して、③ベースにはめ込み、打ち込んでください。
 - ④受板を①センターボールに差し込みます。
 - ②カバーボールの穴と①センターボールのビス部を合わせてドライバーでビスを締めてください。
- (注) ②カバーボールは必ず穴のある方が上になるようにセットしてください。



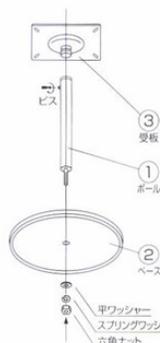
スチール円盤脚

P248

KS

左記の部品を①～③の順に差し込み組み付けます。

- ①ボールを②ベースにはめ込み、打ち込んでください。
- ③受板を①ボールに差し込み、ビスをドライバーで締めてください。



スチール円盤脚

P248

SLC

左記の部品を①～③の順に差し込み組み付けます。

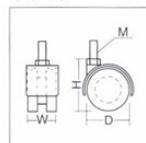
- ①ボールを②ベースにはめ込み、左図の順でワッシャー・ナットをはめ、レンチ(24mm)で固定してください。
- ③受板を①ボールに差し込み、ビスをドライバーで締めてください。



レッグ・ステップの固定位置について

- レッグの固定位置は、座奥行(SD)によって異なりますが、標準的にはイスとカウンターの間隔が0～50mmになるようにセットします。
- ステップ位置は標準的に座高(SH)より450mm下がった位置にセットします。

キャスター



| 品番 | ND9211 | ND9212 | NS9202 |
|-------|----------|----------|----------|
| 価格 | ¥540 | ¥740 | ¥780 |
| D-W-H | 41-40-52 | 50-46-62 | 50-46-64 |
| M | 3/8 | 3/8 | 3/8 |
| 許容荷重 | 30kg | 40kg | 40kg |
| 車輪 | ナイロン | ナイロン | ナイロン |

アジャスター

AS9002 ¥220
幅40φ、取付高10AB9004 ¥100
幅30φ、取付高10AK9021 ¥100
幅30φ、取付高10AT9006 ¥100
幅30φ、取付高10

※キャスター・アジャスターのボルトはすべて3分ボルトを使用しております。